

日本スポーツとジェンダー学会 第10回 記念大会

開催日: 2011年7月2日(土)13:00~7月3日(日)16:00

会場: 中京大学 名古屋キャンパス 0号館 (センタービル) 7階ほか

名古屋市昭和区八事本町101-2 <http://www.chukyo-u.ac.jp/>

交通: 名古屋駅から地下鉄東山線「伏見駅」乗り換え、
地下鉄鶴舞線「八事駅」下車(5番出口) 徒歩0分

後援: 愛知県教育委員会, 名古屋市教育委員会, 公益財団法人笹川スポーツ財団,
財団法人日本体育協会, 財団法人東海ジェンダー研究所, 財団法人愛知県体育協会,
社団法人全国大学体育連合, NPO法人日本オリンピック・アカデミー,
女性科学研究者の環境改善に関する懇談会, 日本スポーツ体育健康科学学術連合,
日本アダプテッド体育・スポーツ学会

大会プログラム 大会テーマ「スポーツとジェンダー研究の現状と展望」

<7月2日(土)>

12:30 ~ 受付

13:00 ~ 開会挨拶

13:10 ~ 14:00 **基調報告「日本スポーツとジェンダー学会 -10年の総括と課題」**

■学会活動報告 井谷恵子 (京都教育大学)
■会員アンケート結果から 水野英莉 (岐阜医療科学大学)・木村華織 (中京大学大学院)
■SPORTDiscusの分析 高峰 修【明治大学】・田原淳子 (国士舘大学)・来田享子 (中京大学)

14:10 ~ 15:40 **基調講演「IOCの立場からみた女性とスポーツに関する国際情勢と施策」**

Gudrun Doll-Tepper (ベルリン自由大学教授、IOC女性とスポーツ委員会委員、ICSSPE前会長、
2009年Paralympic Scientific Award受賞)

15:50 ~ 16:40 **ポスター発表**

16:50 ~ 18:00 **総会**

18:15 ~ 20:15 **懇親会**

<7月3日(日)>

9:00 ~ 12:30 **シンポジウム「ジェンダー研究のフロンティアスポーツにおける性別二元論の行方」**

医療におけるインターセックスの理論と課題 (仮題) 難波 聡 (埼玉医科大学)
<性の多様性>をめぐるポリティクス 山口理恵子 (城西大学)
国内外のスポーツ心理学における“性差認識”と課題 荒木香織 (兵庫県立大学)
コーディネーター 井谷恵子 (京都教育大学)
ディスカッサント 福富 護 (東京学芸大学名誉教授)

13:30 ~ 15:30 **ラウンドテーブル「スポーツ・ジェンダー研究と実践を結ぶ」**

I. スポーツにおける性の多様性とその未来: 学校教育とセクシュアル・マイノリティ
報告1: 当事者が語る、日本におけるトランスジェンダーの今 杉山文野 (フェンシング元日本代表)
報告2: 海外で先駆的に取り組まれたガイドラインの一例 井谷聡子 (トロント大学)
コーディネーター 藤山 新 (東洋大学現代社会総合研究所)
II. 組織におけるジェンダー平等: ポジティブ・アクション再考
報告1: スポーツ組織における平等の達成とポジティブアクション
一参加・パフォーマンス・政策の観点から 建石真公子 (法政大学)
報告2: 事例報告~多様な人材を活かす組織マネジメント 木谷 宏 (麗澤大学)
コーディネーター 飯田貴子 (帝塚山学院大学)

15:30 ~ 16:00 **ラウンドテーブル報告会**

参加費: 2日参加: 4,500円(学生2,500円)、1日参加: 3,000円(学生2,000円)

※JSSGS会員は5月31日までの早期申込みにより4,000円。いずれも懇親会費(5,000円)は別途必要

お問合せ: 日本スポーツとジェンダー学会 第10回記念大会実行委員会 事務局

URL <http://www.jssgs.org>
E-mail congressoffice@jssgs.org

〒501-3892 岐阜県関市市平賀字長峰795-1
岐阜医療科学大学 保健科学部
水野研究室内 事務局 水野英莉
Tel/Fax 042-339-7294